

平成 2 2 年度

— 第 1 1 回（定例・臨時） —

教育委員会会議録

開 会	平成 2 2 年 1 0 月 2 1 日	午前	3 時 0 3 分	午後		
閉 会	平成 2 2 年 1 0 月 2 1 日	午前	4 時 0 8 分	午後		
会 議 場 所	教育委員室					
委員出欠	上野道善	出	濱上和康	出	平田静太郎	出
	藤岡庄司	出	松村佳子	出	富岡将人	出
議事録署名	教 育 委 員 長					
委 員	教育委員長職務代理者					
書 記	奈良県教育委員会事務局 企画管理室					

議案及び議事内容	結果
<p>次 第</p> <p>議決事項 1 平成 2 2 年度教育委員会選奨について（秘密会）</p> <p>議決事項 2 平成 2 2 年度奈良県教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について</p> <p>報告事項 1 平成 2 2 年 1 0 月決算審査特別委員会の概要について</p> <p>報告事項 2 平成 2 2 年度奈良県公立学校優秀教職員表彰について（秘密会）</p>	<p>可 決</p> <p>可 決</p> <p>承 認</p> <p>承 認</p>
<p>○委員長 「議決事項 1 の教育委員会選奨につきましては、個人のプライバシーに関わること、報告事項 2 の公立学校優秀教職員表彰につきましては、未公表の情報であることから、秘密会において審議すべきものと考えます。委員のみなさまにお諮りします。いかがでしょうか。」</p> <p>※ 各委員一致で可決</p>	<p>可 決</p>
<p>議決事項 2 平成 2 2 年度奈良県教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について</p>	
<p>○委員長 「議決事項 2 について説明願います。」</p> <p>○教育長 「奈良県教育委員会点検・評価実施要領」に基づき実施した、県教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書がまとまりましたので、ご審議願います。可決いただきました後は、1 2 月議会に提出するとともに、公表したいと考えています。詳細につきましては、企画管理室参事よりご説明いたします。」</p> <p>○企画管理室参事 ……資料に基づき説明……</p> <p>○委員長 「ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問はございませんか。」</p> <p>○委員長 「ご意見がないようですので、この件について原案どおり議決してよろしいか。」</p> <p>※ 各委員一致で可決</p>	
<p>報告事項 1 平成 2 2 年 1 0 月決算審査特別委員会の概要について</p>	
<p>○委員長 「報告事項 1 について報告願います。」</p>	

議案及び議事内容	結果
○教育長 「10月12日から18日まで開催されました決算審査特別委員会の概要につきまして教育次長よりご報告いたします。」	
○教育次長 ・ ・ ・ 資料に基づき報告 ・ ・ ・	
○委員長 「ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問はございませんか。」	
○藤岡委員 「太陽光発電設備の学校への設置について要望があったが、太陽光パネルの設置とクーラーの設置でどれくらいの費用がかかるのか。」	
○学校支援課長「クーラーの設置台数にもよるが、多くの教室に設置しようとする、受変電設備の改修が必要になり、それだけで2000万円～3000万円かかり、そのほか教室への電気設備工事が必要になる。また、機器自体も大きさによって異なるが、1台あたり140万円～150万円かかる。大規模校にクーラーを設置した場合、1億5000万円程度になる。また、受変電設備の改修がない場合でも1教室あたり200万円程度かかった実績がある。」	
○藤岡委員 「クーラー設置だけでもすごくかかるのがわかった。」	
○平田委員 「電気配線関係の工事も費用がたいへんかかる。」	
○藤岡委員 「太陽光パネルの設置費用についてはどうか。」	
○学校支援課長「奈良養護学校で実施している。当初100kwで予定していたが、最終的には80kw程度になる予定で、費用も7000万円ほどかかる。」	
○平田委員 「設置してみて状況はどうか。」	
○教育長 「設置に伴い屋上に重みがかかるので、乗せるだけではなく屋根の改修が必要になる。」	
○平田委員 「汚れに対する対応や、メンテナンスはどうか。」	
○教育長 「実見したが、費用はそんなにかからないと思う。」	
○松村委員 「芝生化について、子どもたちから見たデメリットとしてどの様なことがあるか。例えば、小鳥が飛来するようになり芝生に糞を落としたりしていると聞いたりするが。」	

議案及び議事内容	結果
○保健体育課長「実践した学校から聞いた話では、鳥が飛来することによる糞が出る程度でデメリットの面としては伺っていない。」	
○濱上委員 「球技をするうえではどうか。」	
○教育長 「検証のため県立5校で芝生の敷き方にバリエーションを加えている。一面に敷くと野球がしにくいので、内野部分のみ残す方法や、外周を敷かない場合、半分だけ敷く場合などを実施している。デメリットは無いように思う。また、芝生化により周辺への運動場の砂の飛散もなくなる。ただ、維持には、恒常的にお金はかかる。」	
○上野委員 「芝生化によってけがも減っているのか。」	
○保健体育課長「実践した学校の報告では、保健室で治療したけがの件数は減ってきている。」	
○平田委員 「芝生の維持のため薬剤の散布はするのか。」	
○教育長 「植えている芝は雑草種のバミューダ芝なので、他の雑草と共存して生え駆逐されることはない。薬剤散布の必要はない。」	
○藤岡委員 「指導力不足教員の対策についてで、研修受講後再度指導を受けている教員はいるのか。」	
○教職員課長「研修期間は最大2年で1期半年で3回まで継続している。1度受講した人が再度この研修を受講している例はこれまでない。」	
○教育長 「研修受講の年限を2年としているので、この期限を越えた再受講はできない。その次の対応としては人事的な対応としている。」	
○藤岡委員 「病的な方へのバックアップはなされているのか。」	
○教職員課長「指導力に対する研修であり、研修により復帰できる方に対して研修を実施している。研修中に精神的な症状が出た場合は、研修を中断して治療に専念することになる。」	
○教育長 「研修中に精神的な病気になられた方は、メンタル審査会で診断いただき、その診断に基づき指導してもらっている。また、復帰に関しても	

議案及び議事内容	結果
<p>復帰プログラムがあって一定のトレーニングを実施してから復帰しても らっている。」</p>	
<p>○藤岡委員 「十分な対応が用意されている。」</p>	
<p>○平田委員 「免許更新制度によって更新ができない場合があるのか。更新されれば10年間保証されるようにも見えるがどうか。」</p>	
<p>○教職員課長「現実にはない。来年度も引き続き教員免許制度は継続するという情報である。免許更新の最大の目的は教員資質の向上であり、その観点から運用されている。」</p>	
<p>○平田委員 「採用時の資質の見極めはどうしているのか。」</p>	
<p>○教職員課長「試験で高得点をとっても、クレペリン検査とYG検査を実施して、不合格とした例がある。」</p>	
<p>○藤岡委員 「今年度から1次試験の集団面接で面接官を2人から3人として、多様な目で人物を見ていくことにしたのは、大事だと思う。」</p>	
<p>○委員長 「この件について、承認してよろしいか。」</p>	
<p>※ 各委員一致で承認</p>	
<p>その他報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「平成21年度重点課題に関する評価」のうち「教育力の充実」について (企画管理室参事) ② 子どもの体力向上啓発イベントの開催について (保健体育課長) ③ 平成22年度学校保健・学校安全及び学校給食文部科学大臣表彰について (保健体育課長) ④ 平成22年度奈良県立教育研究所「わくわく まなび フェスタ」について (教育研究所副所長) 	